



学校だより 1月号

かさま

令和5年1月11日



横浜市立笠間小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

【学校教育目標】かまがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子

「飛躍」と「向上」の年に

校長 中里 純子

新年明けましておめでとうございます。この年末年始は晴れの日が多く、天候的には穏やかな幕開けとなりました。皆様もお健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。17日間という長い冬休みを過ごした子どもたちが、昨日から元気に登校し、2023年が順調にスタートいたしました。今年も「子ども第一！みんな笑顔の温かい学校、チーム笠間で実現！」をスローガンに教職員一同、心と力を合わせて子どもたちを育ててまいりたいと思います。

さて、1月1日のタウンニュースに笠間小学校の「ドレミファコンサート」の記事が掲載されていました。ご覧になった方もいらっしゃると思います。今回は、鎌倉芸術館で全校の児童がそろっての4年ぶりの開催となり、児童、保護者、地域の方々約1500人が会場に集まりました。笠間小OB・地域の方々による「Kasama カンタービレ」「かさまびっくりファミリーバンド」の演奏も復活しました。また、この「ドレミファコンサート」を実施するにあたっては、毎年、みまもり隊の方々や栄警察署の方々に、子どもたちの交通安全を見守っていただいています。笠間小の「ドレミファコンサート」は、まさに、学校・保護者・地域が「心をひとつに」「みんなで創る」行事であることを実感し本当にありがたく思いました。

年末に行われた学校運営協議会では、3年ぶりに子どもたちの学校生活の様子を地域や保護者の方に直接見ていただき、たくさんのご意見やお褒めの言葉をいただきました。給食も召し上がっていただくことが出来ました。学校の活動や地域の方との触れ合いがこうして、少しずつコロナ禍以前に近いかたちで行えるようになってきたことを嬉しく思っております。また、各ご家庭に「学校評価」へご協力いただき、私たち教職員へ向けてのたくさんのお言葉をいただきました。新たな課題も明確になりました。早速、全体で改善案や方向性について話し合い、検討して参ります。そして、それらについては、保護者や地域の皆様にお示し、保護者、地域、教職員、すべてがかかわることで、子どもたちの「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を育んでいきたいと思っております。

今年の干支は卯。ウサギのぴょんぴょん跳ねる姿にあやかって、笠間小学校も更なる「飛躍」と「向上」の年になりますよう、今年も引き続き、皆様のご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

